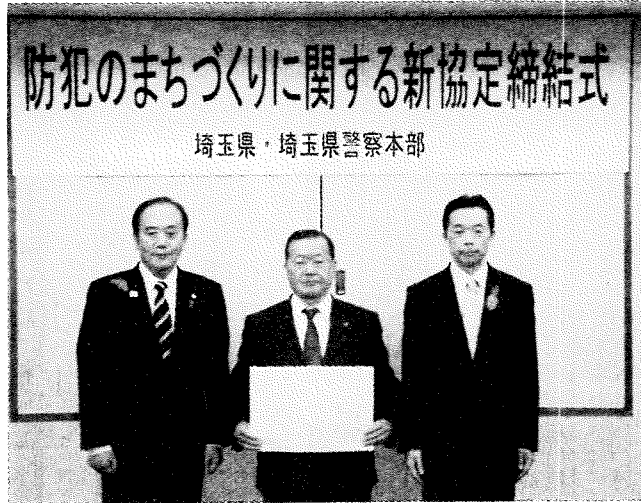


埼玉県防犯のまちづくり に関する新協定を締結

～埼玉電工組～

上田知事(左)、沼尻理事長(中央)、鈴木県警本部長



犯罪の抑止 を一層強化

埼玉県(上田清司知事)は2日、防犯のまちづくり新協定を埼玉県庁本庁舎2階庁議室で締結した。

これは旧協定締結後12年が経過し、協定自体の形骸化が危惧される中、少子高齢化の進行や地域のコミュニティ意識の希薄かなどから犯罪の起こりやすい状況が増加しているため、犯罪の抑止に向けた更なる取り組みが必要となり、改めて協定を締結し、事業者の一層の協力を願うもの。

当日は、埼玉県電気工事工業組合の沼尻芳治理事長の他、14の事業者が一堂に会し、上田知事のあいさつに続き、代表事業者が上田知事及び鈴木三男埼玉県警察本部長と協定書を交換、宣言書の読み上げを行った後、参加した各事業者が記念撮影を行った。

【埼玉県電気工事工業組合の宣言書の内容】
防犯に関する標章を車両へ貼付し、日々の業務を通じて防犯パトロールを実施する。

埼玉県防犯のまちづくりに関する 新協定を締結しました

埼玉県電気工事工業組合

埼玉県電気工事工業組合(さいたま市：沼尻芳治理事長)では、去る5月2日(火)、埼玉県庁本庁舎2階庁議室で、埼玉県と埼玉県防犯のまちづくり新協定を締結しました。

本協定は、旧協定締結後12年が経過し、協定自体の形骸化が危惧される中、少子高齢化の進行や地域のコミュニティ意識の希薄化などから犯罪の起こりやすい状況が増加しているため、犯罪の抑止に向けた更なる取り組みが必要となり、改めて協定を締結し、事業者の一層の協力をお願いしたものです。

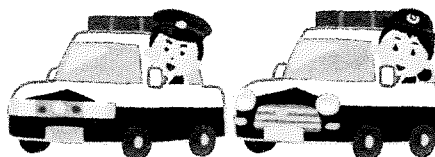
当日は、埼玉県電気工事工業組合の沼尻芳治理事長の他、14の事業者が一堂に会し、上田知事の挨拶に続き、代表が上田知事及び鈴木三男埼玉県警察本部長と協定書を交換、宣言書の読み上げを行いました。



上田知事、沼尻理事長 鈴木本部長

【埼玉県電気工事工業組合の宣言書の内容】

防犯に関する標章を車両へ貼付し、日々の業務を通じて防犯パトロールを実施します。



平成29年7月 商工埼玉